

# 日々是好日

令和2年度  
明石市立二見中学校  
緑学年(74回生)  
第2学年 学年通信

第96号

令和2年9月30日発行

## 集会で決意表明!



先週の集会で、各部の部長に新チームとしての決意を  
発表してもらいました。運動部も文化部も、それぞれが目標を持って取り組んでいることがよくわ  
かり、この学年を引っ張っていってくれるリーダーの姿が見られました。新人戦の結果はそれぞれ  
違いますが、よく頑張ってきてくれたようです。新型コロナウイルスの影響で、大会や発表会が削  
減される中で、目標を見失わずに頑張ることは、部活動以外のことでもつながってくるでしょう。  
ただの娯楽としてスポーツを楽しむのではなく、しんどいことや辛いことも乗り越えながら目標に  
向かって努力することが中学校の部活動として成長していける意味のある活動なのではないでし  
ょうか。

## 道徳の感想から...

先週の道徳では「たすきとポンポン」という教材で、性差を理解した上で尊重し合う態度につい  
て考えました。

女子が応援団長をやってもおかしくないと思う。  
昔に比べると男女差別が今はなくなってきていると思う。自分は「これがしたい」と思っても、世  
の中の的に考えると女子だからダメという考え方が減るといいと思う。(1組 女子)

性別で決めずに自分で決めた、役割でやってみてもいいなと思いました、性別だけで「これをした  
方が良い」とか決めるよりも、自分がやりたいと思った役割をやっても、それが責任をもってやっ  
たら、性別なんか関係ないと思ったからです。自分も、関係なしでやっていきたいと思いました。  
(1組 女子)

この話の主人公みたいに「女だから」という事で悩んでしまうことが、これからもあるかもしれな  
いけど性別で悩むのは違うと思うから、自分がしたいと思った方に自分の意思を大切に決めて  
ほしいなと思いました。(3組 女子)

私は、女子やからって言うのが嫌だったけど、男子やからってしまっていたかもしれないの  
で、気をつけようと思いました。男女差別のない世の中になってほしいです。(3組 女子)

LGBTを悪く言う人もたくさんいます…でも私は、男が女の子の服を着ても、女が男の子の服を  
着ても、何も悪くないし、自分が着たい服とか、したいこととかをやってる方が絶対人生楽しいと  
思うから、自分がしたいことをもっと思い切ってしてほしいと思います。それができるのは、みん  
ながその人達を変な目で見ないとか色々できることもあると思うから、理解してほしいなと思いま  
した。(5組 女子)

自分の特徴を周りに発信して、理解してもらうことが大切。言ってみないと分からない。発信しな  
いと変わらない。(5組 男子)

女子も男子も、やりたい事があるのに、常識にくられるのは何かいやだなあと思った。  
(6組 男子)

私は小学生の時、何で男子はランドセル黒で女子は赤が多いんやろと思っていました。私はカッコ  
イイし珍しいから黒が良いと思い黒にしました。応援団長も、何で男子ばっかなんやろ、自分もや  
りたいと思って団長をやりました。別に男子やからこう、女子やからこうと決めつけなくても、自  
分のしたいようにすればいいと思います。(6組 女子)

## DATH NOTE達成者

日付	組	氏名	冊数(累積)
9月29日	7組		10冊(15)
9月23日	1組		9冊(10)
	3組		8冊(25)
	4組		7冊(10)
9月24日	7組		6冊(13)
	3組		4冊(8)
9月25日	1組		4冊(8)
	2組		4冊(9)
9月23日	5組		4冊(6)
	3組		3冊(5)
	7組		3冊(6)
	3組		2冊(2)
9月25日			2冊(3)
9月23日	4組		1冊(1)
9月30日	5組		1冊(5)
			1冊(4)

